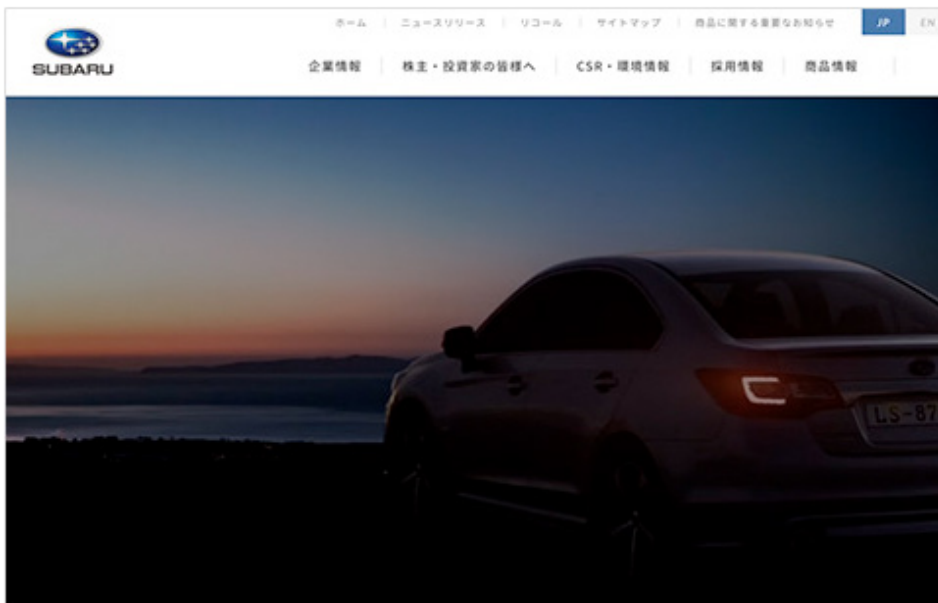




情報公開の考え方

S U B A R Uは、経営戦略や事業活動などの企業情報を、適時、公正、適正に開示することを通じて、経営の透明性を向上させるとともに、ステークホルダーの皆様にS U B A R Uへの理解を深めていただき、信頼関係の構築と維持に努めます。



株式会社S U B A R Uトップページ

<https://www.subaru.co.jp/>

従業員への情報発信

S U B A R Uでは、会社の方針や取り組みなどの情報共有をはじめ、従業員のモチベーション向上やコミュニケーション促進を目的に、社内広報誌を毎月発行しています。1956年4月の創刊以来、通巻750号を超えました。2014年2月には社内イントラネットでの社内情報の掲載をスタートさせ、従業員により幅広く、タイムリーな情報を提供しています。また、重要度の高い情報については、よりタイムリーに伝え、周知徹底を図るために、従業員一人ひとりに対して、電子メールにて情報を発信しています。

更に、定期的に経営層が各事業所や製作所を訪れて従業員と直接対話し、コミュニケーションを図る場を設けています。



社内広報誌「秀峰」

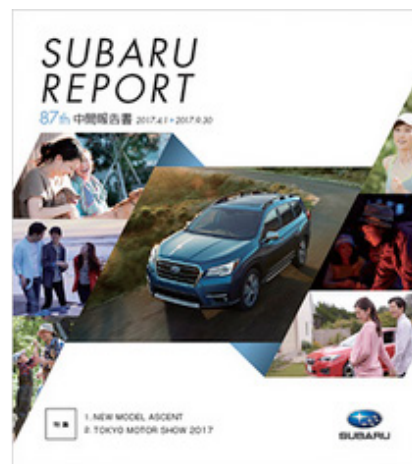
IR情報の開示

S U B A R Uは、株主・投資家の皆様に正しい理解を深めていただくため、事業内容の適時・適正な開示に取り組んでいます。また、株主総会の開催や、株主様向け報告書の発行、四半期決算ごとのマスコミおよびアナリスト向け説明会などの各種情報については、S U B A R Uホームページに迅速に公開することで、公正な情報開示に努めています。

また、ご登録いただいた皆様に、決算情報などのIRに関する新着情報をメールにてお届けするIRメール配信サービスを実施しています。このIRメール配信（無料）には現在約1,600の方が登録されています。

最新IR情報はこちらをご覧ください

<http://www.subaru.co.jp/ir/>



株主の皆様向け報告書
「SUBARU REPORT」

ホームページ「株主・投資家の皆様へ」

社外からの評価

SUBARUは、トップマネジメントによるIR活動へのコミットメント、試乗会・工場見学会・技術説明会などの事業活動紹介の取り組みなど、日頃のIR活動が社外から評価を受けています。

証券アナリストによるディスクロージャー優良企業に選定

SUBARUは、公益社団法人日本証券アナリスト協会による「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」（2017年度）において、自動車・同部品・タイヤ部門の対象19社の中から第1位に選定されました。SUBARUの受賞は4年連続4回目となります。

本選定は、企業情報開示の向上を目的に毎年開催されており、今回23回目を迎える表彰制度です。各業種の証券アナリストが、「経営陣のIR姿勢、IR部門の機能、IRの基本スタンス」「説明会、インタビュー、説明資料等における開示」「フェア・ディスクロージャー」「コーポレート・ガバナンスに関連する情報の開示」「各業種の状況に即した自主的な情報開示」の5項目について評価し、優良企業を選定します。



ディスクロージャー
優良企業受賞ロゴマーク

「株主様工場ご視察会」の開催

S U B A R Uは、株主の皆様へS U B A R Uの生産活動の生きた現場をご覧いただき、S U B A R Uの企業方針や日頃の生産活動に対するご理解を深めていただくことを目的として、「株主様工場ご視察会」を2004年より実施しています。ご視察会では、株主の皆様とS U B A R Uとの間で直接コミュニケーションを図るため、S U B A R U役員が参加する質疑応答の時間を設けています。

なお、ご視察会でいただいたご意見・ご感想は、役員をはじめ社内関係者へ報告し、今後のIR活動に活かしていきます。



群馬製作所 工場ご視察会の模様



ビジターセンター



生産工場



質疑応答

航空宇宙カンパニー 半田工場ご視察会の模様



半田工場外観



ボーイング787中央翼



質疑応答